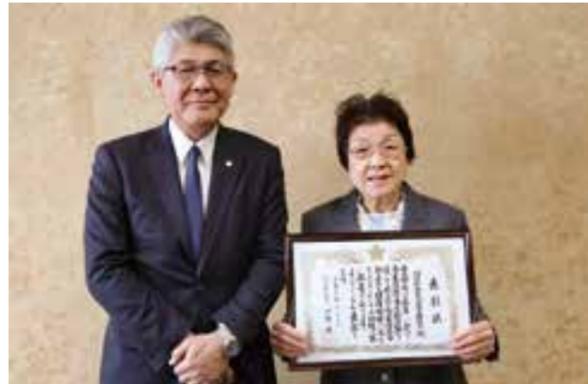


## 食 福智町食生活改善推進会に県知事表彰 で健康を守る食進会に初の県知事表彰

福岡市で1月30日に開かれた「食と健康推進フォーラム」で、福智町食進会が県内団体で唯一、栄養関係功労者として知事表彰を受けました。料理教室の実施や地域行事への協力などが評価され初受賞。赤熊敏子会長は「取り組んできた努力を認めて頂けた。今後の励みにしたい」と約20年の活動を振り返りました。



↑ 食進会を代表して赤熊会長が2月5日に副町長を表敬訪問し、受賞を報告。

↓ 町内に無い一面の雪景色の中、初すべりを経験する子どもも多い体験学習。



## 雪 冬季少年のバス 原の体験学習で育んだ規律と協調性

青少年育成町民会議主催の野外体験研修「冬季少年のバス」が2月8日から3日間、広島県やわたハイランドで行われました。参加した小中学生26人は丁寧な講習を受け、スキー体験を中心に大自然を満喫。親元を離れ、自ら考え周囲を気遣いながら過ごす集団生活を通して規律と友情を育む貴重な経験を得ました。

↓ 3月の卒業制作展に向けて取り組んだ1.9mの大作など高津麦さんの思いあふれる作品19点を展示。



## 面 高津麦さん制作個展初開催 作りで向き合う自分の面

福岡教育大4年の高津<sup>もぎ</sup>麦さん(金田)の展示会「面 MEN」が2月10日まで行橋市で開催され、200人以上が来場しました。高津さんは20歳の誕生日に「女性ではなく男性として生きたい」と家族や友人に告白。「これからも自分らしく生き、就職後もお面を作り続けたい」と期待を膨らませました。3月12日から17日まで福岡県立美術館で作品の一部が展示されます。

## 家 第12回 子ども会フットサル大会 家族や地域と絆深めたフットサル大会

子ども会育成連絡協議会主催のフットサル大会が2月3日に金田体育館で行われました。サッカーチームに限らず町内の子どもは自由に参加できる交流を目的とした本大会。低・高学年に分かれた8組47人が参加し、終始和やかなムードの試合展開の中、見守る周囲の声援を受けながら笑顔で汗を流しました。



↑ 大人もキーパーを務めるなど、試合結果だけにこだわらない交流が魅力。

↓ 「加工食品の裏をチェックし、何が入っているか知って」と訴える内田先生。



## 食 青少年健全育成講演会 命をテーマに大人に問う内田先生

いのちや食について全国で講演をしている助産師・内田美智子先生による講演会が2月2日に金田分館で開催されました。命や子どもの食の大切さを写真とともに伝えるスライドに、心打たれてすすり泣く声会場にもれる場面も。私たちが子どもたちのために今できることは何か、深く考えさせられる講演会でした。

## 心 福岡県観光ボランティアガイド研修会 ふくち案内人が町の魅力を大発信

福智町観光ガイド「ふくち案内人」が2月21日に福岡県観光ボランティア研修会で活動を発表しました。町の魅力や観光ガイドの取り組みについて300人以上が集まった福岡国際会議場でPR。案内時と同様「連携プレー」を大切に、登壇した8人全員が発表し「今後もムリなく楽しく活動したい」と意欲を燃やしました。



↑ 左から藤井さん、波多さん、平野さん、桑野さん、小嶋さん、横田さん、吉本さん、久富さん。

↓ 昨年10月に開催されたコンサート収益の一部により読み聞かせ企画が実現。



## 音 親子で楽しむふくちのちわくわくコンサート 音楽で絵本の世界つむぐ森山仁美さん

福智町出身のフルート奏者・森山仁美さんによるチャリティーコンサートが1月26日にふくちのちで開催され100人以上の家族連れらが耳を傾けました。ジブリの名曲「散歩」などの演奏や絵本「もりのなか」の読み聞かせのほか、フルートの体験コーナーもあり、初めて扱う楽器に子どもたちの目も輝いていました。